

## 松山市への可燃ごみ焼却処理の委託について

情報

- ◎現在、伊予地区清掃センター（伊予市及び松前町で構成する伊予地区ごみ処理施設管理組合が運営）は、設備の老朽化が激しく1週間で約 350 トン持ち込まれる可燃ごみを通常運転では焼却しきれない状態
- ◎施設の維持管理が大変困難な状況であり、設備改良工事には多額な費用が必要
- ◎伊予市とともに松山市との協議を重ねた結果、令和5年4月から暫定的に松山市に可燃ごみ焼却処理を委託（松山ブロックごみ処理広域化が具体的に決定するまで）

経 費（令和5年から令和 13 年度）

- ◎松山市にごみ処理委託をした場合、現在の伊予地区清掃の設備改良工事をする場合と比べ、負担金を約 12 億円抑えることができる。

### 【設備改良工事の場合】

### 【松山市にごみ処理を委託した場合】

項 目	金 額	項 目	金 額
(歳出)		(歳出)	
工事建設経費負担金	20億2332万円	委託料（9年分）	21億3840万円
工事経常経費負担金	1億4065万円	地元負担金（9年分）	810万円
清掃センター運営費（9年分）	17億9730万円	ごみ集積維持管理費（9年分）	3億4020万円
歳出計①	39億6127万円	歳出計③	24億8670万円
(歳入)		(歳入)	
交付税措置	5億9890万円	業者からの使用料（9年分）	3億1500万円
歳入計②	5億9890万円	歳入計④	3億1500万円
合計（①－②）	33億6237万円	合計（③－④）	21億7170万円

### 藤岡 緑 議員（14ページ）



- ◆町内小中学校における平和教育の内容は。
- ◆小学校就学前の子ども（無園児）への支援は。
- 公共施設の維持管理計画と適切な運営は。

### 住田 英次 議員（14ページ）



- ◆コロナ禍での町内事業者への支援策は。
- ◆北黒田海岸近郊の整備は。

### 影岡 俊範 議員（15ページ）



- ◆里海の創生あるいは復興に取り組む考えは。

### 西村 元一 議員（15ページ）



- ◆松前港の雨水等流入対策及び移転の必要性は。
- 社会福祉向上のための政策は。
- 遊水池工事後の経過評価は。
- 義農大賞の総事業費は。

## 一般質問

6 議員が登壇

### 村井 慶太郎 議員（13ページ）



- ◆コミュニティバスのバス停にベンチ等設置の考えは。
- ◆建築確認申請に伴う、浄化槽設置と排水放流同意の問題は。
- 個人情報の取り扱いは。
- 子どもの新型コロナワクチン接種の情報は。

### 曾我部 秀司 議員（13ページ）



- ◆子どもへの支援の考えは。
- ◆待機児童解消に向けた積極的な保育士確保は。